

2 東北地方太平洋沖地震に伴う水産業の県内被害状況と対応について

1 水産業関係被害状況

今回の地震による津波によって、本県水産業に大きな被害があり、現在把握している養殖施設や漁船・漁具の主な被害は以下のとおりです。

(3月13日現在)

(1) 養殖関係 (主な被害)

黒ノリ養殖	伊勢市・鳥羽市・明和町 (施設の破損等)
青ノリ養殖	松阪市・志摩市・南伊勢町・紀北町 (施設の破損等)
マダイ養殖	南伊勢町・大紀町・紀北町 (施設の破損、養殖魚のへい死 等)
マグロ養殖	南伊勢町 (養殖魚の散逸)
真珠養殖	志摩市・南伊勢町・紀北町 (施設の破損等)
カキ養殖	鳥羽市・志摩市 (施設の破損等)

(2) 漁船・漁具 (主な被害)

漁船	津市・松阪市・明和町・伊勢市・南伊勢町・ 紀北町・尾鷲市 (漁船の転覆・流失)
定置網	志摩市・南伊勢町・紀北町 (施設の破損)

(3) 漁港施設

現時点では被害報告なし

2 県の対応 (検討中)

被災した漁業経営の再生や漁場機能の早期回復のため、次の支援策を検討しています。

(1) 被災漁業者に対する資金支援

被害を受けた漁業者の経営再建を図るため、運転資金や設備資金の借入に際した金利の軽減

(2) 被災漁場復旧支援

地元自治体や漁業協同組合と連携し、定置網や養殖場で散乱した筏やアンカーの回収・撤去など漁場の復旧に向けた取組への支援

(3) 国の激甚災害援助制度による支援

養殖施設等の災害復旧に対する国庫補助金の上乗せなどの制度による支援